

スポーツ庁長
東京都知事

令和 元 年 8 月 1 日

支社として応募される場合は
支社の代表名で申請してくだ
さい。
また、こちらに記載された事
項を認定証に記載いたします

企業等の所在地 東京都〇〇市〇〇町〇〇 - 〇

企業等の名称 株式会社〇〇 東京支社

代表者役職・氏名 東京支社長 新宿次郎

代表者印

令和元年度スポーツエールカンパニー認定申請書兼
令和元年度東京都スポーツ推進企業認定申請書

スポーツエールカンパニー認定制度実施要綱及び東京都スポーツ推進企業認定制度実施要綱に
基づき、下記のとおり応募します

記

1 企業等の概要等

業 種 名 (該当業種へ〇印)	1 農 業 ・ 林 業 2 漁 業 3 鉱業・砕石業・砂利採取業 4 建 設 業 5 製 造 業 6 電気・ガス・熱供給・水道業 7 情 報 通 信 業 8 運 輸 業 ・ 郵 便 業 9 卸 売 業 ・ 小 売 業 10 金 融 業 ・ 保 険 業 11 不 動 産 業 ・ 物 品 賃 貸 業 12 学 術 研 究 ・ 専 門 ・ 技 術 サービス業 13 宿 泊 業 ・ 飲 食 サービス業 14 生 活 関 連 サービス業・娯楽業 15 教 育 ・ 学 習 支 援 業 16 医 療 ・ 福 祉 17 複 合 サービス事業 18 サービス業(他に分類されないもの)	
	主 な 事 業 内 容	創 業 年
従 業 員 数	常時使用する従業員数 1500 人 (うち 男性 800 人 女性 700 人) (内訳) 正 社 員 1400 人 (うち 男性 600 人 女性 800 人) パ ー ト 等 100 人 (うち 男性 50 人 女性 50 人)	
本申請に係る連絡先		
部 課 係 名	株式会社 〇〇 総務部 企画課	
職・担当者氏名 (連絡の取りやすい担 当者を記載して下さ い。)	ふりがな にししんじゅく さくらこ マネージャー 西新宿 桜子	
連 絡 先	電話番号	△△△-〇〇〇〇-●●●● FAX番号 △△△-〇〇〇〇-●●●●
	メールアドレス	□□□□@□□□□.jp
認 定 証 等 郵 送 物 送 付 先	郵便番号	〒〇〇〇 - 〇〇〇〇
	住所	東京都〇〇区〇〇町〇〇 - 〇

認定された企業様には認定証等を送
付しますので、送付先を記載してく
ださい。
移転予定がある場合は、予定時期や
移転先もご記載ください。

2 制度・申請実績

制 度 申 請 実 績 (該当へ〇印)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続* <input type="checkbox"/> 昨年同 <input checked="" type="checkbox"/> 一部変更
------------------------	--

- 企業等の所在地、企業等の名称、代表者役職及び氏名は認定証に記載する情報となりますので、正確に記載してください。
- 記載欄が不足する場合は、適宜、欄を拡張して記載してください。
- 添付書類
 - 1 別記様式
 - 2 要件該当申告書(申請書別紙)
 - 3 取組内容が分かる社内資料(報告書、社内報、研修資料、社内アンケート、写真等)を添付してください。
- *継続申請の場合は、必ず具体的に内容が記載されている過年度の申請書様式一式を添付してください。

株式会社〇〇 東京支社

プレス発表時の取組紹介文	<p>【20字～40字程度で貴社のスポーツに関する取組の概要をご記入ください。】</p> <p>障害者アスリートの雇用及び近隣小学校運動会へのボランティアの派遣</p>
--------------	---

○実践部門(従業員への運動機会の提供、スポーツの観戦機会の提供、スポーツイベントへの参加 等)

取組事項名	取組の詳細・過去3か年の実績 ※2	新規/継続	社員の70%以上が参加	週1回以上実施	開始年度	備考

○支援部門(アスリートの雇用、競技団体への協賛・支援、自社スポーツ施設の地域への開放 等)

取組事項名	取組の詳細・過去3か年の実績 ※2	新規/継続	開始年度	備考
①障害のあるアスリートの雇用	<p>平成30年度までは、陸上選手の〇〇、競泳選手の△△の2名の障害者アスリートを雇用していましたが、令和元年度から新たに車いすテニス選手の□□を新たに雇用いたしました。</p> <p>過去三か年実績：平成29年度：陸上の〇〇1名を雇用、平成30年度：陸上の〇〇に加え競泳の△△を雇用、令和元年度：左記2名に加え□□を新たに雇用</p>	継続	27年度	<p>弊社は世界各国に支店があり、平成24年のロンドンパラリンピックをロンドン支店の社員達と観戦しに行った際、支社長はじめ多くの社員が障害者アスリートのプレーに感動しました。そこで、東京支社では平成26年の採用から、多様な人材を確保する観点からも、早速障害者アスリート枠を設け、現在では3名雇用するに至りました。</p>
②地域の運動会への職員の派遣	<p>平成29年度までは、毎回10人の社員をボランティアとして、地域の運動会に派遣しておりました。</p> <p>平成30年度には、ボランティアの人数について各回の定員を10人から30人に増やし、各回30人を派遣しました。</p> <p>令和元年度には、派遣する小学校の数を5校から10校に増やし、全体で300人を派遣しました。</p>	継続	27年度	<p>会社として、「地域の子供たちの力に少しでもなりたい」という思いから取組を始めました。</p> <p>始めは、参加を募っても人数が集まりませんでした。参加した社員の「地域の子供たちと触れ合うことで元気をもらえる」等の口コミから、次第に参加人数が増えてきました。平成30年度からは、昨年度、ボランティアの定員を大きく超える応募があったため、各小学校との調整を行い、ボランティアの定員を増やしました。</p> <p>さらに令和元年度から、新たに5校の校長先生から直接依頼があり、運動会に派遣する小学校の数を5校から10校に増やしました。</p> <p>その結果、派遣できる職員の数が増えました。</p>
	<p>取組内容をなるべく詳細に記入してください。また、継続の場合は、過去の取組との違いが分かるように記入してください。さらに過去3か年の実績がわかるようにしてください。</p>			<p>取組を始めたきっかけや背景など、特記事項などがあれば、を記入してください。</p>
				<p>平成30年度、29年度、28年度、27年度に制度に申請いただいている取組は継続と記載してください。</p>

- ※1 変更の場合は何年度に認定された取組のどの部分が変わったかわかるように記載してください。
- ※2 複数の取組がある場合は、各取組ごとに行うつ、記載してください。行数が足りない場合は、行を追加して記載ください。
- ※3 スポーツに関連する事項以外は記載しないでください。